

～お疲れさまでした!～

会長 米山 豊仁

3年の間、日本人会会長そしてグアム日本人学校理事長として無我夢中でやって来ました。その中で、やはり一番記憶に残る出来事は2011年3月11日の東日本大震災です。美しい風景が瓦礫となり尊い命が失われる悲惨な状況が全世界にテレビ中継されました。我々日本人会は次の日、3月12日より義援金の受付を開始致しました。そして多くの個人、組織から多大なる義援金を受け取りました。この義援金の募集により、各ローカル組織、人々との結びつきが強まり日本人会を多くの方に知ってもらう機会となりました。



そして、今年度は長年の懸案事項でした、日本人学校の体育館建設の実行でした。亜熱帯地区に入るグアムは、日差しと紫外線が強く、雨季の季節は外での体育授業が出来ませんでした。2012年に日本国総領事館に申請していました体育館建設補助金が認可されそして銀行からの借入れも決まり、その年に建設が着工され今年の4月中旬を目処に完成予定となっております。

この体育館建設におきましても会員の皆様に多大なる寄付金を頂きました。

それから、つい最近起きました旅行客殺傷事件でも、日本人会会員の多くの方がボランティアに協力して頂き、グアムの基幹産業で在ります旅行業会の手助けをして頂きました。

振り返りますと日本人会はグアムに無くてはならない組織であり、その組織を会員の皆様がお互いに助けあい、そして支えあって出来ている事を改めて実感致しました。これからも益々の発展を期待致します。

最後になりますが、3年間会長職を支えて頂いた、各理事の皆様そして事務局の皆様誠に有難う御座いました。

総務部 部長 田中 真行

2010年4月、単身赴任でグアム着任。と同時に私の駐在生活と日本人会活動がスタートしました。島の地理も人脈も会の仕事も、更に自身の仕事さえ十分把握出来ていない中、無我夢中で他の理事監事、事務局スタッフのご助言を受け徐々に慣れていった事が懐かしく思い出されます。会の様々な活動に参加し、本当に色々な勉強をさせて頂きました。今の私が3年でここまで地元社会に馴染む事が出来たのは、ひとえに日本人会理事活動参加のお陰と、関係各位に深く感謝している次第です。島の歴史認識、日本人学校の支援、文化、商工、青年各部のイベント開催、募金活動、会報誌発行の広報事業等々全てがボランティア活動ですが、グアムに愛着を持ち日々額に汗されている理事会の皆様には本当に頭が下がる思いでした。今後は一会員の立場で、日本人会の益々の発展を心より願っております。



渉外広報部 部長 鈴木 徹

文化部で1年間、渉外広報部で2年間、理事を務めさせて頂きました。



これまで曖昧だった日本人会の活動をより深く知ることができたこと、仕事上ではあまり接触のなかった方々と様々な活動ができたこと、通常の業務では体験できない経験をさせて頂いたことに感謝しています。理事は退任いたしますが、今後も日本人会の活動に協力してゆきたいと思えます。

監事 広田 淳也

日本人会監事として無事3年間の任期を満了する事が出来ました。



この3年間、日本人会活動を通じて大変多くの方々と親交を深める事が出来、貴重な経験をさせて頂く事が出来たのも大きな財産となりました。

これもひとえに、日本人会理事・監事の皆様・事務局そして日本人会会員の皆様の多大なるご協力によるものであり大変感謝しております。

この場をお借りしまして、皆様には改めて御礼申し上げます。本当に有難うございました。

青年部 椎野 武幸

前任者転任による一期だけの理事拝命ということもあってか、気が付けば終わってしまったという感否めません。またその様な状況を差し引いて考えたとしても、結局のところあまりお役にたてなかったのではないかと申し訳なく感じております。



その一方、この一年間の活動を通じ諸々のことを学ぶ機会を与えて頂きましたこと、日本人会会長の米山様はじめ事務局の皆様、各部理事の皆様より賜りましたご支援とご指導の数々について心より感謝申し上げたく存じます。

また普段では接することのない総領事様はじめ他業種の皆様のお話しを伺う機会を持たたことについても有り難く思います。

通算10年間超のグアム在住において、これまで日本人会の活動に対してあまり積極的に関わってこなかったことを改めて反省するとともに、今後は一会員として出来る限りのお手伝いをさせて頂きたいと考えておりますので今後ともよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。